



## 第5回材料試験ユーザーズセミナー

### 「製品の安心・安全を支える材料試験技術の未来」

材料試験は社会の安全を支える基盤技術であり、日本材料試験技術協会は1956年(昭和31年)に「強さと硬さ」の研究を目的に発足して以来、この半世紀 種々の材料試験技術の研究・開発とその普及活動に取組み、日本の工業技術の発展に貢献してきました。材料試験進歩の鍵はものづくりに当たるユーザーニーズにあり、また、優秀なものづくり・製造技術は正しい材料評価技術の裏付けなくしては実現されません。

当協会では標記の通り、本年4月に続き、第5回材料試験ユーザーズセミナーを企画致しました。

今回の講師 元(有)テストロニクス 社長 荒瀬 昇様は、試験機メーカーに長年勤務され、定年退職後に独立自営、材試協とともに半世紀にわたり、種々の試験機開発とその試験実施に携わり、現在に至っています。本セミナーでは、高度成長期に実施した重厚長大部材の強度評価試験から、ごく最近の軽薄短小部材(極薄板、極細線)の材料強度試験装置の開発とその評価試験まで、いくつかのエピソードを交えながらお話していただく予定です。

つきましては、これから材料試験に関わる若手技術者の方々、また、長年 この分野で仕事をされている方々にもお役に立つ情報が多々あるかと確信し、皆様多数のご参加をお待ち申し上げております。

#### 1. 開催日および会場

開催日 平成25年10月17日(木)  
会 場 工学院大学28階第1会議室  
東京都新宿区西新宿1-24-2

#### 2. 講演内容

|             |                         |                    |
|-------------|-------------------------|--------------------|
| 時 間         | 題 目                     | 講 師                |
| 10:00~12:00 | 「私の試験機人生“重厚長大から軽薄短小まで”」 | 荒瀬 昇 氏             |
|             |                         | (元 有限会社テストロニクス 社長) |

#### 3. 申込方法

定 員 先着80名  
聴講料 会員は無料  
非会員は3,000円(但し、10月16日の「現場の硬さ試験」講習会受講者は無料)  
申込先 下記の「硬さ研究部会事務局」宛、FAX または郵送にてお申込み下さい。  
締切: 10月10日(木)  
〒273-0018 千葉県船橋市栄町2-15-4  
(株)山本科学工具研究社内「硬さ研究部会事務局」  
FAX 047-432-8592 TEL 047-431-7451

## 第5回材料試験ユーザーズセミナー

### 「製品の安心・安全を支える材料試験技術の未来」申込書

受付No. \_\_\_\_\_  
平成25年 月 日申込

|       |     |                                                          |   |                                    |
|-------|-----|----------------------------------------------------------|---|------------------------------------|
| 聴講者氏名 |     | 該<br>当<br>番<br>号<br>に<br>○<br>を<br>し<br>て<br>下<br>さ<br>い | 1 | 会 員 (無料)                           |
| 会 社 名 |     |                                                          | 2 | 非会員 (無料)<br>「現場の硬さ試験」受講者<br>聴講券No. |
| 所属部課名 |     |                                                          | 3 | 非会員 (¥3,000)<br>※当日お支払い下さい         |
| 電 話   | ( ) |                                                          |   |                                    |
| 所 在 地 | 〒   |                                                          |   |                                    |